

太陽光設備の販売仲介

徳島市の
吉本商事 年間300世帯目標に

プロパンガス販売と住宅建設・リフォームの吉本商事(徳島市)は、太陽光発電システム開発・販売のデンカシンキ(松山市)とNTT西日本子会社のNTTスマイルエナジー(大阪市)と提携し、両社が手掛ける太陽光発電設備の販売代理業を始めた。

両社の太陽光発電設備事業は、NTTスマイルエナジーが住宅向け太陽光発電設備の購入・設置費用を負担する。程度」と見込んでい

るため、住宅所有者は初期費用がかからない。

NTTスマイルエナジーは、住宅所有者が支払う毎月の電気料金と余剰電力の売電収入によって初期費用を回収し、回収が終わると、発電設備は住宅所有者に無償譲渡される。両社は平均回収期間を「8年8カ月

吉本商事は、県内で1万軒以上あるというプロパンガスと住宅関連事業の顧客に太陽光発電設備を売り込む。吉本商事社長は「毎月の電気代を払う感覚で太陽光発電設備を手に入れられる利点をPRし、年間300世帯を目標に販売したい」と話している。

(河野大樹)